



正月三が日の初詣といえ、吾平山上陵に参拝に行く人も多いのではないのでしょうか。吾平山上陵は初代天皇である神武天皇の御父君「ウガヤフキアエズノミコト」と御母君「タマヨリヒメ」の陵墓にお墓です。初詣は神社やお寺にお参りするの一般的なですが、なぜお墓である吾平山上陵にお参りするのでしょう。

このことは吾平町にある鵜戸神社と関係が深く、文禄3年(1594年)の記録「神記」によると、天平19年(747年)天皇が鵜戸神社を六所権現と名付けたとあります。鵜戸神社にはウガヤフキアエズノミコトとタマヨリヒメ、神武天皇とその兄弟の全6神が神様として祀られています。



▲ 鵜戸神社

voice

初詣で吾平山上陵(陵墓)を訪れるのはなぜ?

▲ 案内動画

鵜戸神社は現在、吾平総合支所の隣にあります。吾平山上陵の参拝所の反対方向、東側の小高い地に鎮座していました。そのため当時の初詣は、鵜戸神社と吾平山上陵の両方の参拝を行っていたのかも知れません。年配の人の中には、吾平山上陵に参拝することを「鵜戸さん参り」と呼ぶ人もいます。それは鵜戸神社の参拝も同時に行っていたことや、吾平山上陵の岩屋の山を「鵜戸山」ということから、その呼び名が残っているのではないかと推測されます。

鵜戸神社が現在の場所に遷座した後も、地域で大切に守られてきた吾平山上陵は、遷座の経緯や山上陵の神々しさなどから、今でも初詣の名所として多くの参拝客が訪れているのです。

約50年ぶりに発見された記念碑

吾平山陵公園内に昭和天皇が昭和10年に御親拝された時の行幸記念碑があります。もともと岩屋の前に建っていましたが、昭和13年の台風による土砂崩れで流され、行方不明に。なんと平成2年の河川工事の際に4km下流で発見され、現在の場所に移築されました。



お手数ですが  
63円切手を  
お貼りください

8 9 3 - 8 5 0 1

POST CARD

鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや

KANOYA 「読者のひろば」係 行

お名前/ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢/性別

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

クイズの答え

要・不要

皆さんからのお便りを募集

広報誌への感想や取り上げてほしい話題のほか、市へのご意見、地域のイベントや写真など多くの情報をお寄せください。

お便りの中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております!

※掲載時に原稿の一部を手直しする場合があります。

〒893-8501

鹿屋市共栄町 20-1

政策推進課

「読者のひろば」係

☎ 0994-31-1123